

入園のしおり



のいちご保育園

保育目標

「生き生きとした子ども」

- ・身振りで、ことばで、まなざしで…いろいろな方法で自分の思いをだせたらいいな
- ・いっぱい遊んで、ふれ合って友だちと一緒にいいなと思ってほしいな
- ・楽しいね、うれしいね、不思議だね…心を響かせていろいろなことを感じてほしいな
- ・見て、触って、確かめて…興味がどんどん広がっていくといいな

子ども一人ひとりが生き生きと輝けるように、ゆったりとした雰囲気の中で保育を進めていきたいと思えます。

保護者の皆様のあたたかいご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

保育園の一日

7:30～	随時登園 あそび
9:30～	朝のおやつ あそび
11:30～	昼食
12:00～	おひる寝
15:00～	おやつ あそび
16:00～18:30	随時降園



年間行事予定

4月	年度始まり	10月	バス遠足(2歳児)
5月	個人懇談	11月	健康診断(内科)
6月	健康診断(内科・歯科)	1月	個人懇談
9月	個人懇談	3月	お別れ遠足(第3日曜日予定)

毎月の行事

- ・避難訓練:最終金曜日
- ・誕生日会:個別随時
- ・身体計測:第1月曜日

園児同士での怪我・保育中に発生した怪我について

当園は0～2歳児を対象としており、かみつきの突き飛ばし・引っかき等、子ども同士の間で怪我や転倒等による怪我が発生してしまうときがあり、私どもも心を痛めています

おおよそ1歳を過ぎると自我が芽生えて**自己主張**ができるようになります
自我が発達すると「ほしい」「いやだ」という気持ちが生まれてきますが、**言葉として伝えられないことから**、かみつきの突き飛ばし・引っかき等として表れてしまいます

かみつきの突き飛ばし・引っかき等といった行為は**成長発達のひとつの特徴**であって、かみつきの突き飛ばし・引っかき等が終わらないことはありませんし、子どもはだれかを**傷つけようという気持ちはなく、どの子にも起こること**です。

当園としても子ども同士の怪我が起こらないように十分注意しています。

また、当園では保育士から子どもたちに、言葉や態度で気持ちを表現できるよう働きかけをしています。

例えば、「そのおもちゃ使いたいの?『かして』って言ってみようね」と声掛けを行ったり、子どもたちに『かして』のサインができるように働きかけをしています

言葉や態度で表現できる2才や3才になっても感情のコントロールは大人のようにはいかず、言葉よりも先にかみつきの突き飛ばし・引っかき等の行動をしてしまうことがあります。(4才以降に感情のコントロールができるようになります)

☆情緒の発達 <https://ikomaiin.com/2017/02/21/emotion/>

その都度、保育士は「嫌だったんだよね」「欲しかったんだよね」と代わりに表現して子どもの気持ちに寄り添う努力もしております

ただ、残念ながら働きかけが間に合わず、かみつきの突き飛ばし・引っかき等となることもあります。どちらの子どもが悪いということはありません

こういった経験を通して、素直に「ありがとう」や「ごめんなさい」と言え、人に思いやりをもって接する「子ども」へと成長していきます

また、親・兄弟・友達のように自分のことを自分でやりたいと成長している時期(いやいや期)になり、色々な遊びに自ら挑戦していきます

走りたい・ジャンプしたい・触れたい・覗きたいという気持ちに目を輝かしている子どもたちですが、まだまだ大人のように円滑な運動は難しく、挑戦した先にある危険を予知することも出来ません

子どもたちがこのような事に挑戦していくことで円滑な運動や危険を予知、回避する能力(小さなケガを含む失敗の経験が大きな怪我や事故などの危険を予知、回避する能力に繋がります)・怪我をしたお友達を気遣ったり、反対に友達の優しさに触れて成長する機会でもあります

当園では怪我を起こさないように保育園内の環境だけではなく公園など園外の地域性も考慮しておりますが、怪我を起こさない為に子どもたちの小さいけど大切な挑戦を全て制限し成長する機会を奪ってはいけないと考え、子ども其々の成長に沿って小さな挑戦ができる様に保育の計画を立てながら日々の保育を行っております

怪我が発生したときは、応急処置を行い、怪我の状況により職場等にご連絡致しますが、保育士不足等によるヒューマン・エラー(重大事故)が発生させない為にも、保護者による通院をお願い致します。但し、骨折や縫合が必要な傷で緊急性が高いと判断した場合は保護者へ連絡した後病院を受診致します。※園による通院を強く希望する場合は救急車を要請する場合もございます

また、怪我が発生した状況や対応などについてもご説明しますが、転倒しても泣くなどの訴えがなかったり、衣服で傷が隠れていたりする場合もあり、全ての怪我を把握することは出来ません

なお、子ども同士による怪我について、原則双方の保護者に相手の氏名を伝えることはしていません

かみつきの突き飛ばし・引っかき等は自我発達の一つの過程で生じることであり、転倒などの怪我も必ず発生いたします。何卒ご理解いただき、保護者の皆様とともに、子どもたちの成長を見守っていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします

※ 面談日までにおこなって頂く事項

- 1) 家庭調査票の入力
- 2) 入園のしおり・重要事項説明書に目を通し、質問を整理しておく
- 3) 食材接種確認表の記入(0歳児又は18か月未満)

※ 面談時に必要なもの

- 1) 家庭調査票(控え画面)
- 2) アレルギー児童には、生活管理指導票(医師のみ記入)・食物アレルギー対応表
- 3) ※入園後アレルギー症状が出た場合、医師の診察及び生活管理指導票を提出
- 4) 記入済みの食材摂取確認表
- 5) 保育料等口座振替用紙(入園時健診日にお渡しします)

A:保育時間と登園、降園

- (1) 開園時間は、7:30～18:30 までです。ただし、保育標準時間認定の最大保育時間数を超えた場合は延長保育となります(有料)※18:31より有料、10分毎に1000円徴収
- (2) 保育時間は原則として保護者の勤務状況に応じて決めます
 - ・基本は、**当日の勤務時間に通勤時間を加えた時間**です
 - ・半日勤務(シフト)などの利用時間を自己判断せず、**必ず園に相談すること**
 - ・平日及び土曜日で、**保護者どちらかの仕事が休みの日**は家庭保育をお願いします。
- (3) 新たに入園された児童は、入園後すぐに長時間保育を過ごすことは心身ともに負担となりますので、都合のつく場合は、入園後1週間程度午前中保育(9:00～12:00)をお願い致します(期間については相談下さい)
- (4) 子どもの活動や給食準備の為、欠席・遅刻の場合は、**9:30**までに連絡して下さい。連絡のない場合、お預かりできない事があります。また、登降園時間は個々の保育時間を守って下さい
- (5) 勤務などの都合により、登園・降園時間・送迎者等に変更があった場合は必ずお知らせ下さい。
- (6) 登園・降園は保護者が責任をもって行って下さい。また、お子さんの安全にはくれぐれもご注意頂きますようお願いいたします

B:休園日

日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)

C:欠席・病欠

1. 欠席の場合、その理由を『web連絡帳』で登録してください
2. 9:30までに欠席の連絡がない場合は置き去り防止対策として職場→保護者→警察の順で連絡します
3. 2週間以上欠席では箕面市及び児童相談所へ連絡する場合があります

D:家庭との連携

- (1) 保育園からの連絡は、『web連絡帳』や印刷物、掲示板などでおこないます。なお、返事を必要とする連絡は必ず期限を守って下さい
- (2) 住所、氏名、**勤務状況などに変更があった場合は、速やかに市と園にお届け下さい。**
- (3) 児童のこと、保育のことなどの相談や意見がありましたらお聞かせ下さい。なお、苦情解決制度もありますので、ご相談・疑問点などに、ご利用下さい
- (4) 登園前、登園後の**児童の健康状態と怪我には特に注意し、変わったことがあれば必ずご連絡下さい。**
※機器の不調や保育状況によりweb連絡帳の更新・入力が出来ない場合がございます

E:災害が発生した場合の緊急対応

大阪府内に「**暴風警報の発令**」及び「**震度5以上の地震の発生**」及び「大雨特別警報」「暴風特別警報」などの災害が発生した時は、休園となります。また、保育中に災害が発生(発令)した場合は、災害が発生(発令)した時点から休園となります(箕面市教育委員会に準ずる)

F:保育料等の支払について

保育料等口座振替にて請求を行います。指定の用紙に記入し提出して下さい

G:給食について

- (1) 完全給食です。(おやつは、手作りか既製品になります)
- (2) 離乳食・除去食は家庭と連携しながら進めます(家庭で**3回食を実施した後**)
- (3) 行事その他の事情により給食の出来ない時は事前に連絡しますのでご協力下さい
- (4) 宗教上の理由による除去の場合は、含まれる食材を使用しない物のみ提供いたします
- (5) アレルギー対応の場合、必要書類を提出して頂くまで当日の朝にご家庭で手づくりした**お弁当**(特定原材料8品目:エビ・カニ・小麦・鳥卵・牛乳・そば・くるみ・ピーナッツ不使用)をお持ちください
- (6) 母乳は取扱い時において他者への感染症リスクがあるため特別な理由を除きお預かりいたしません
- (7) 授乳期に保育利用を開始する方は家庭でも哺乳瓶を使用した授乳を練習してください

H:保健について

- (1) 毎月1回、身体計測をして結果をお知らせしています。**爪**、**頭髮**、**耳等**の清潔検査は随時、検温は午前午後の2回と午睡中に行っています ※自傷他傷の原因となりますので伸びた爪は園で処置する場合がございます
- (2) 感染症(箕面市保育所嘱託医懇談会:小児に多い感染症一覧)にかかった場合は、医師の指示に従って下さい 治った時は医師の証明書(園指定の完治証明書)を提出して下さい
- (3) 『web 連絡帳』では、子どもの健康状態を必ず記入して下さい
- (4) 登園時及び登園後、けが、発熱(**当園前 37.5 度以上、登園後おおむね 38 度以上**)、下痢、嘔吐又は感染症の疑いがある場合など、家庭保育(お迎え)をお願いします。なお、通院は保護者の方でお願い致します
なお『**当園前24時間以内に解熱剤を使用した場合は登園は禁止**』しております

※ 感染症(新型コロナウイルス等)の流行時は、**早急**に連絡致します

※ 当園では状況により非接触体温計(おでこ)以外に**脇下での接触温度計・首元の触診による体温チェック・呼吸状態・機嫌の良し悪し**等を総合的に判断しております

※ 24時間以内に38℃以上の発熱があった場合 登園を控えるのが望ましいとされております(感染症ガイドライン)

- (5) 予防接種は保育園では行いません 市の「保健・予防接種事業のご案内」又は広報「もみじだより」を参照のうえ各自で受けて下さい
(ポリオ・ヒブワクチン・肺炎球菌ワクチン・BCG・四種混合・流行性耳下腺炎・水痘・麻疹・日本脳炎・風疹とう)
- (6) 当園ではRSウイルス感染症(生後6か月未満は重症化しやすい)対応用に部屋と活動を完全に分けることが出来ません ※発生した場合RSウイルスに対応したワクチンはなく ほぼ全ての園児が感染します
- (7) 保育園では原則として**薬を取り扱いません**(エビペン以外の預かりは行いません) 受診の際は、かかりつけ医に「**保育園に通っています**」とお伝えいただき、朝・夕もしくは朝・夕・就寝前に処方していただくようにご相談下さい
- (8) 嘱託医による健康診断は6月(内科・歯科)と11月(内科)に行います
- (9) 箕面市では熱中症事故予防対策として**WGBT28以上**での活動に制限があります

※**0歳児**は5月末～9月末の間 箕面市のガイドラインに従いWGBT28以上では室内保育のみとなります

I:保険について

登園では下記の内容で傷害保険に加入しています。

のいちご保育園は万が一の場合の備え、三井住友海上賠償責任保険に加入しております。保育時間中、当園の原因でお子さんの怪我や事故が発生した場合は**当園の加入する保険の補償範囲にて損害賠償を行います**。それ以上の損害賠償に関しましては、一切お受けすることは出来ません

J:個人情報

- (1) 個人情報の保護については配慮しております。
厳密に保管・管理し保育本来の利用目的以外には使用しないことを原則にしています
- (2) 園で撮影しブログに掲載した写真は自由にダウンロードできますが、他の子どもの個人情報が含まれるため
SNS への投稿等は禁止しております

K:関係書類について

- (1) 保育園で必要となる関係書類は、ホームページ(関係書類一覧:パスワード[7433235])からダウンロードしてご利用いただけますので、印刷して使用してください。ホームページに記載の無い書類につきましては職員にお問い合わせください
- (2) 箕面市に提出する書類は、市役所や豊川支所で配布しております。また、箕面市のホームページからダウンロードできます

L:退園

退園される時は所定の用紙に必要事項を記入のうえ、速やかに保育園までお届け下さい

登園・お迎えの準備について

☆登園前におむつ交換もしくは排泄を済ませてから登園してください☆

毎日	運動靴・靴下 (他に上着等の持ち物がある場合は、バックを持参してください)
----	---------------------------------------

※園着・タオル・スタイ・紙おむつ・寝具等、ほぼ全てを園で用意しており持参する必要はありません。なお、使用料については重要事項説明書を確認してください
 (5か月未満の乳児は家庭から2・3枚の着替えをご用意頂く場合が御座います)

☆登園時の持ち物・衣類・靴等には必ず記名してください☆

(記名の無い物は一定期間保管後処分いたします)

- ※ 園着・運動靴で登園して下さい(自分で、はきやすい靴をお願いします)
- ※ 不必要な物(玩具・お菓子・お金)等は持ってこないようお願いします
- ※ 夏期は熱中症対策の為 健康状態チェック表へ活動参加の有無記入して頂きます
- ※ 御兄弟等も玄関ホール内まで入室可能

朝、登園されたら	<ol style="list-style-type: none"> ① 上着等はバック入れを持ち帰るか荷物置きに置く ② 廊下を進みタッチパネルで[子どもの名前]→[入室]を共にタッチし登園を確認する ③ 子どもの様子を保育士に告げて、子どものみが保育室に入る
お迎えに来られたら	<ol style="list-style-type: none"> 1 タッチパネルで[子どもの名前]→[退室]を共にタッチし降園を確認する 2 保育室の出入り口で保育士が、1日の様子を伝えます ※他の子どもも保育しており1日様子を伝えられない場合も御座います 3 玄関スペースで帰りの支度をし帰宅

※髪留めについて

乳幼児の誤飲事故防止の観点から、**ヘアゴム(髪留め)をしての登園を原則禁止**しております

髪が伸び可愛く結ってあげたい・七五三に向けて髪を伸ばしたいなど、子どもさんへの気持ちはわかるのですが、保育園では輪ゴムが1個なくなっただけでも誤飲事故の疑いがでてしまいます。0・1・2歳児の保育園ですのでご理解下さい

ただし、誤飲防止基準(直径39mm又は長さ51mm)以上に該当する飾りが付いたゴム(キャラクター・金属不可)か金属のないヘアクリップで記名があるものであれば使用可としますが、紛失・壊れの保証はいたしません。

なお、サイズが不明瞭なものは専用でスケールで測定します

**この2つの円形に入るものは
赤ちゃんの口に入ります**

3歳児の最大口径 39mm

**3歳児の口から、
のどの奥までの長さ** 51mm

円形に入る物は、飲み込んだり、窒息する危険がありますので、赤ちゃんの手の届かないところに置きましょう。

3歳児の口腔

乳児は生後5か月を過ぎると手に触れた物をなんでも口に入れるようになります。このスケールは乳幼児の誤飲(咽頭異物・窒息)を未然に防ぐため、3歳児の口の最大口径とのどの奥までの長さを円形で示したものです。

誤飲 窒息
GOIN RULER
誤飲防止ルーラー
誤飲・窒息防止用スケール

©一般社団法人日本家族計画協会

見本

登降園の子どもの安全について

- ・登降園時 インターホンで名前を告げ、応答後に玄関からお入り下さい
- ・登降園時 持ち物を確認し必ず保護者の方と一緒に登降園し お子さんから目を離さないようご注意をお願いします

職員紹介

役職	氏名	呼び名
園長	前畑 直子	園長先生
保育リーダー(副園長) 保育担当	福本 美奈 白川 多加代 長谷 瞳 古賀 愛唯 吉尾 和美 蔭山 直子	みな先生 たかよ先生 ひとみ先生 あい先生 かずみ先生 なおこ先生
調理・保育	浜田 敬子(保育士)	けいこ先生
看護師	岡澤 美濃里	
看護師	南沢 美津子	
嘱託医	小児科医 福井 聖子	
嘱託歯科医	ウエダデンタルクリニック 植田憲太郎	

のいちご保育園
 箕面市小野原西 5-4-20 TEL:072-743-3235
 保育中は迷惑電話対策により固定電話の音量を消しております。急な連絡が必要な時は次の番号におかけください **保護者直通電話：09089570496**

令和6年度用

入園のしおり

のいちご保育園

のいちご保育園は 株式会社つみき が運営しております